

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	こどもサポートセンターゆうひが丘 放課後等デイサービスニポポ			
○保護者評価実施期間	令和 7年 12月 9日	～	令和 7年 12月 26日	
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	53	(回答者数)	22
○従業者評価実施期間	令和 7年 12月 20日	～	令和 8年 1月 7日	
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数)	9
○事業者向け自己評価表作成日	令和 8年 2月 9日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・お子さま一人ひとりの特性や心身の状況を深く理解した上で、実態に即した個別支援計画を作成しています。また、その計画に基づいた一貫性のある支援の実施に努めています。	・個別支援計画の作成にあたっては、専門職の知見を取り入れつつ、複数の職員による多角的な検討を行っています。また、活動実施後には必ず振り返りを行い、内容の見直しや改善を重ねることで、常にお子さまの実態に応じた支援を提供できるように努めています。	・複数の職員による多角的なアセスメントをさらに徹底し、お子さま本人の意向を丁寧に汲み取る機会を増やすことで、ニーズの把握に努めます。これらをもとに、より個々の実態に即した個別支援計画を策定し、支援の質のさらなる向上と実践を図ってまいります。
2			
3			

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・現状、地域のお子さまと直接交流する機会が限られているため、今後は地域と交流する機会を検討し、社会とのつながりを広げていく取り組みが必要です。	・放課後等デイサービスの提供時間内において、地域のお子さまと活動時間を合わせる時間が時間的に難しく、直接的な交流機会の創出が課題となっています。今後は、長期休暇中の活用や行事の設定など、実施可能な方法を検討してまいります。	・長期休暇や土曜日などの利用時間を有効に活用し、公共施設の利用や他事業所との共同活動を積極的に企画します。地域のお子さまと自然に触れ合える機会を創出することで、お子さまの社会性を育む支援の充実を図ってまいります。
2			
3			